

うしくでびっくり!

No 51

なぞのせきぞうぶつのみ

石造物

おくの地区社協  
いいた あきお

さく



なっちゃんは、おくの  
の しょうがくせい。



あるひのこと。なっちゃんが、しあだのかまくらかいどうをさんぽしていると ヤマイチみそさんのわきにぽつりとせきぞうぶつがあった。

まえからあることはわかつていたが、きにしないでいた。

あるときヤマイチみそさんからどうひょうが、あるときいて、みさせてもらいにきた。

そのときの  
しゃしんが・・・

あれあれ、これはおもしろそうと、なぜなぜくんが、もりからあそびにきたよ。どこかな？



わくわく  
どきどき



# これだ！



どうひょうだ！うらに  
こうかいである。



どうひょう



りっぱなどうひょうだった  
わ。なっちゃん

# びっくり！

そのときだった。ちゅうお  
うのじゅうじろのむこうから  
しゃちょうさんが、あるいは  
きた。

あいさつをしようとちゅう  
しゃじょうをでて、おうだん  
ほどをわたったあたりで、

「こんにちは」  
とあいさつした。

すると、にっこりわらって、  
「じつは、なぞのせきぞうぶ  
つがあるんだ。あそこなんだ  
よ。」

といって、あんないしてくれ  
た。

「あそこだよ。せきぞうぶつ  
は・・・」  
と ゆびさしてくれた。



でも、よくわからなかつた。  
みなさん、わかりますか？  
「どこどこ」とちかづいてみ  
た。でも、わからなかつた？

もっと、ちかづいてみた。



もっと、  
ちかづいてみた。



もっと、もっと  
ちかづいてみた。



あ  
あつた!

これはなんだ？

せきぞうぶつかな？

あれ？



なにか かいてあるよ

なんてかいてある？



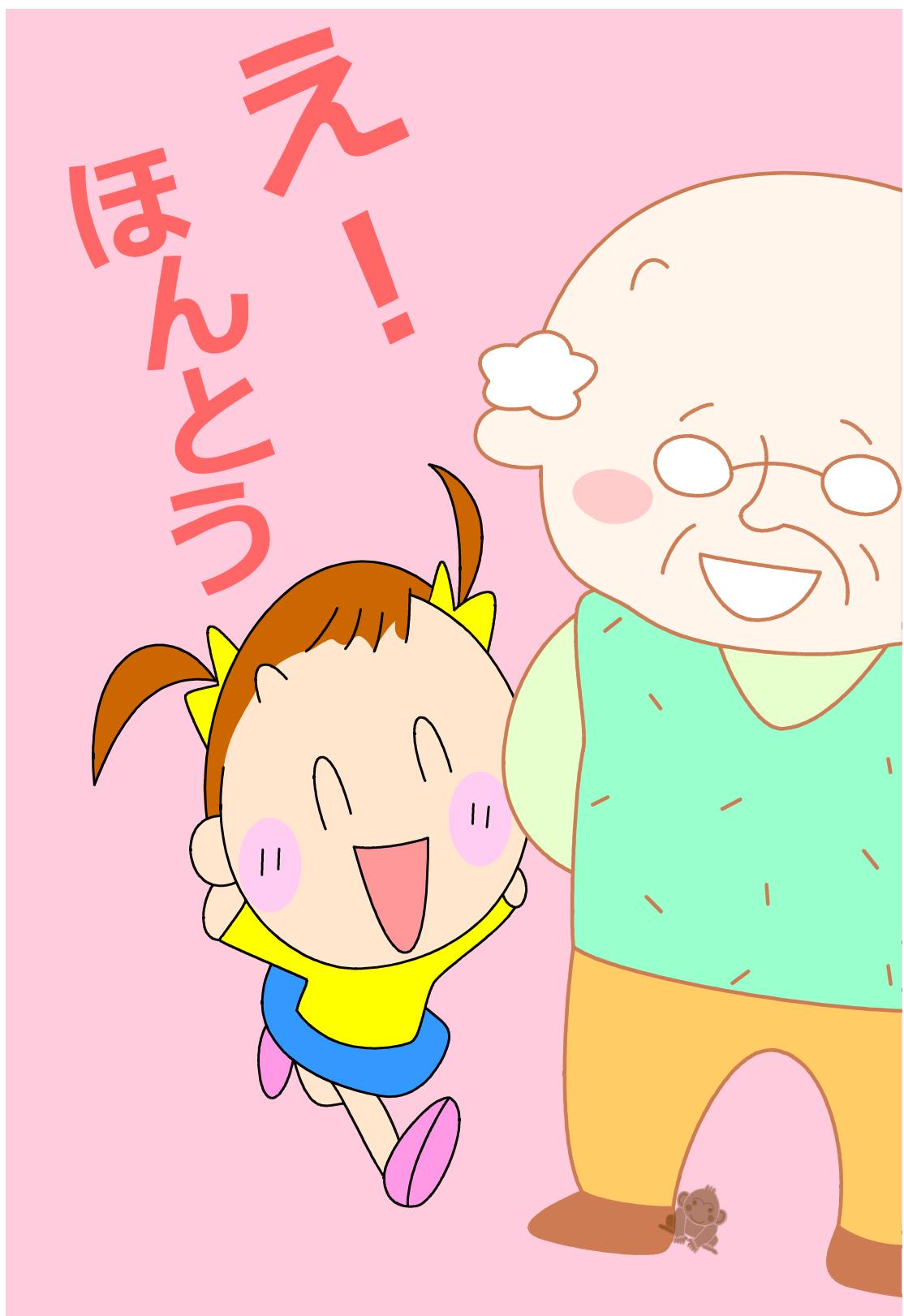
「ん～、如玄信女 によげんしんによ 文化 14 年 (1817 年) 3 月 17 日  
ぶん か ねん ねん にち  
とはよめるが・・・」と しゃちょうさん。よし、おじ  
いちゃんにきいてみよう。みなさんは、わかりますか？

よーし  
きめた！

ひらべてみよう



なっちゃん、ものをよ  
ーくしっているおじいち  
ゃんが、だいすき。おじ  
いちゃんにきいてみると  
「ん~、ちゅうおうには  
たしかどうひょうがひと  
つあったんだ。それか  
な？くわしいことは、あ  
きおさんにもきいてみる  
か。いっしょにいってあ  
げるよ」



1か月がすぎたあるひのこと。3にんでまちあわせをして、としょかんにいった。

すると、牛りょう料道で、し資で、しゃみつけた！

なんて  
かいてあるの？

(牛久町史より引用)



考古資料 島田の道標（大字島田二七一三番地）

な文字が陰刻されている。  
「右しまたみち」

大字久野、牛久町中央農協奥野支所近くの十字路から牛久第二

中学校方面に向って五〇メートルほど進むと、道路は二股に分れ

るが、この分岐点に本道標は立っている。

高さ九〇センチ、幅三六センチ、厚さ二〇センチの羊羹型で、

正面上面に阿弥陀如来坐像の浮彫が配され、下部には、次のよう



「右しまたみち

によげんしんじよ

ぶんか

ねん

がつ

にち

如玄信女 文化十四丑三月十七日

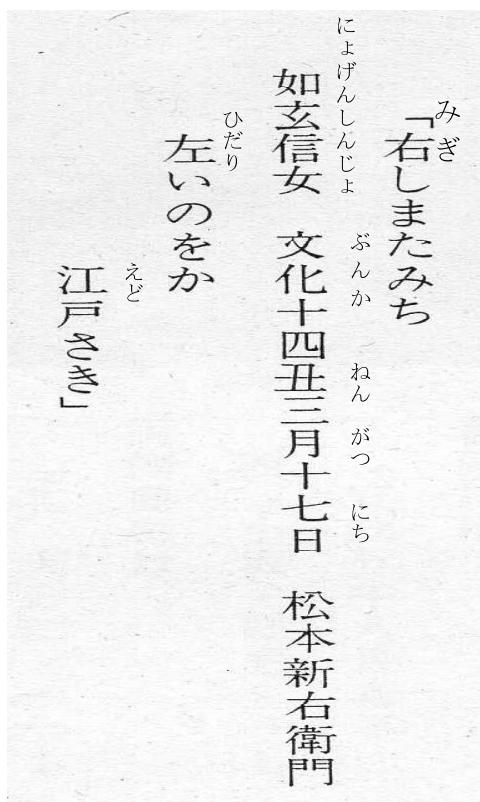
松本新右衛門

ひだり

左いのをか

江戸さき

ここには、  
うかいてあるん  
だよ。



如玄信女 文化十四丑三月十七日 松本新右衛門

左いのをか

江戸さき

造立者である松本新右衛門については不明であるが、関係者の  
供養を兼ねた道標である。

びっくり！  
なるほど

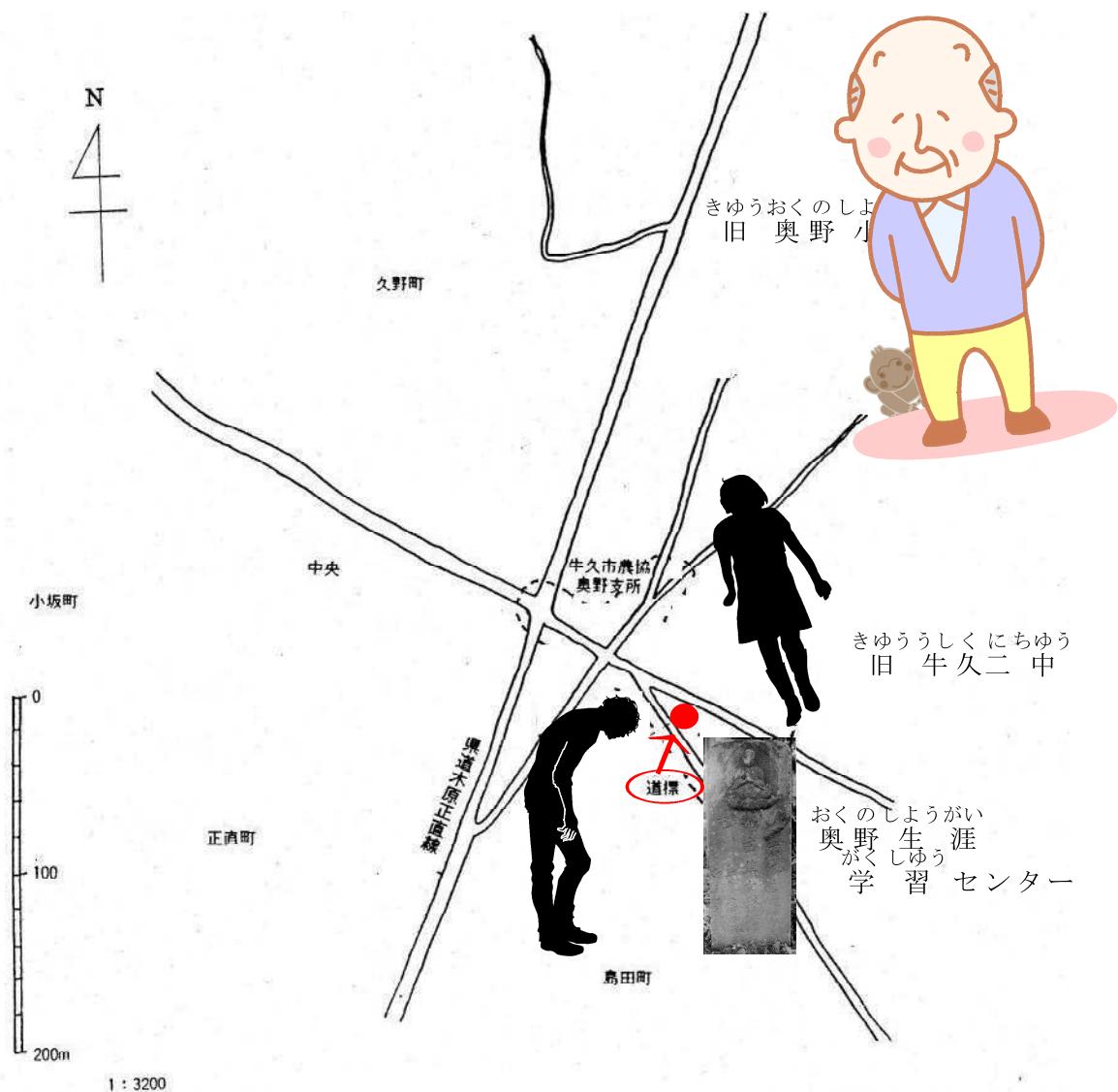


1つかけつがすぎた。おじ  
いちゃんとあきおさんと、と  
しょかんで「島田の民俗」(牛久  
市史民俗調査報告書) のほんをみつけ  
た。よんでみたら・・・。



P93にこんなことが、か  
いてあった。

むかしむかし。<sup>しまだ</sup><sup>しようじき</sup>島田・正直  
 •久野の中央ふきんの道標<sup>(別</sup>  
<sup>めい</sup><sup>べつ</sup>名キンタマオイワケ)にこんなおはな  
 しがあったというんだ。



こんなはなしだよ。



むかしむかし、あるところに おとこが  
「けっこん、したい」と おもっていたが、  
なかなかいいあいてに めぐりあえませ  
んでした。



また、あるところにおんなが 「けっこん、したい」と おもっていたが、なかなかい  
いあいてに めぐりあえませ  
んでした。

そんなふたりが、このどう  
ひょうのところで、ばつたり  
であったのです。ふたりの  
こころに

こいがうまれ、  
ひかれあい、  
あいしあって、



ついにけっこんしたので  
す。

これをいわって、石神様が  
できたともいわれています。  
だからむかし、おとこまつと  
おんなまつがあったとも い  
われているんだって。

へへ あのどうひょうに  
そんなものがたりがあったんだ。

びっくり！

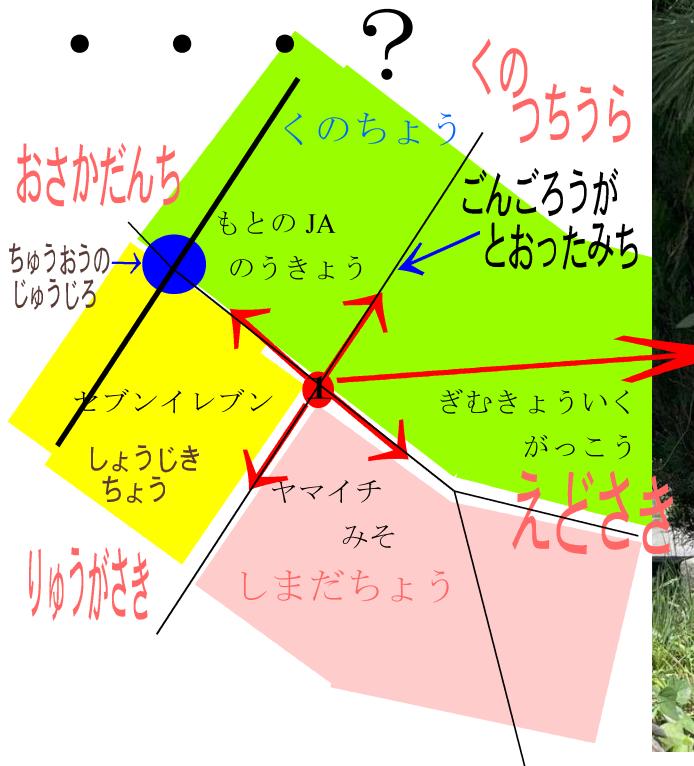
でも、おかしいんだよね。と  
あきおさん。ちよう  
史しによるとどう  
ひょうは、4つ。  
1つは、島田町の道標  
2つは、小坂町の道標  
3つは、女化道の道標  
4つは、大和田の道標



そして島田の道  
標は、これだ。



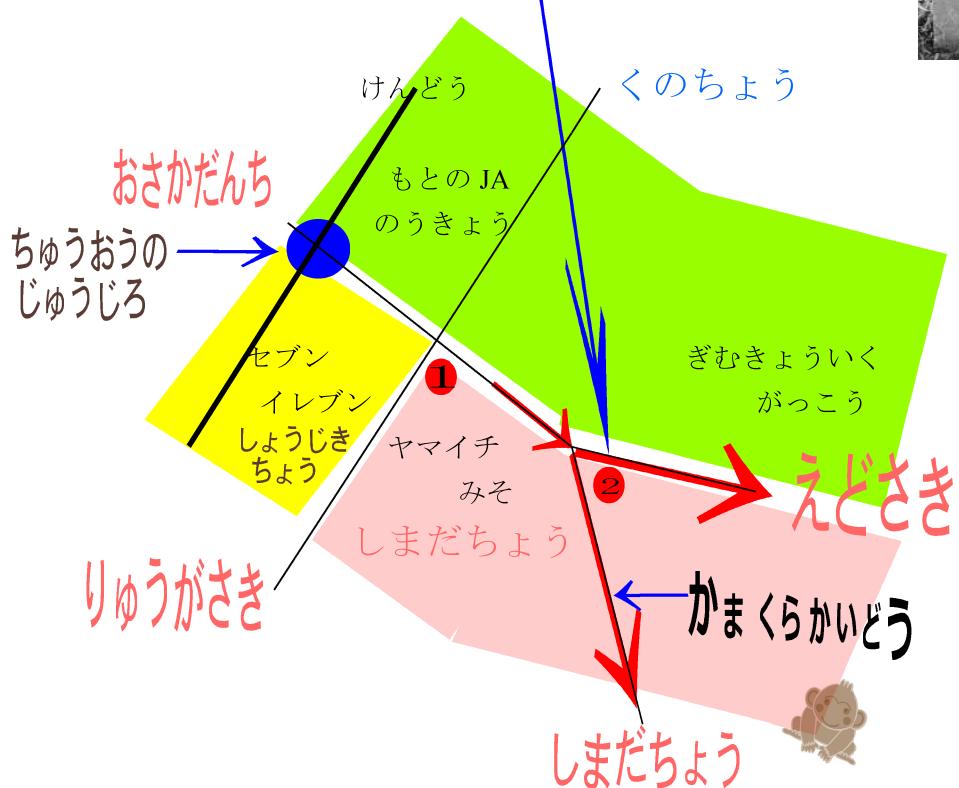
と いうことはヤマイチ  
みそさんのちゅうしやじ  
ようにあるどうひょうは



①にあって、かくほ  
うめんのいきさきをしめ  
していたんだ。(私有地だからと  
りあげていなかつたのかな?)



これにたいして、  
島田の道標②は、



道標①をえどさきにむかつたひとが、さらに、さゆうにみちがわかれるところが道標②なんだ。

なぞのせきぞうぶつの  
ひみつが・・・

やっと  
やっと わかった!



しまだ どうひょう  
島田の道標だったんだ。

そして、そこには、こいものがたりがあつた。なっちゃん、おおきくなったら、このまわりをさんぽしようとふとおもって、にっこり。

さて、こんどは、なにをしらべようかな？

あれあれ？ 「すごーく、たのしかった」と なぜなぜくん。つぎのひみつをもとめてスキップしながらかえっていった。



またね